

# シンポジウム 平和を求め 軍拡を許さない 女たちの会

## 9.29 SUN 開場 13:00 13:30~

講演 | 13:35 ~ 14:45

## 政治ホラーが進行する日本の教育



さい か ひ さ よ  
**齊加尚代**

毎日放送報道情報局ディレクター  
映画「教育と愛国」監督

1987年毎日放送入社。報道記者などを経て2015年からドキュメンタリー担当ディレクター。『映像'15 なぜペンをとるのか〜沖縄の新聞記者たち〜』（2015年9月）で第59回日本ジャーナリスト会議(JCJ) 賞、『映像'17 沖縄 さまよう木霊〜基地反対運動の素顔〜』（2017年1月）で第72回文化庁芸術祭優秀賞など受賞

政治主導によって「道徳」が教科になるなど、学校は、「自己責任」の考えに染まる公教育。過剰競争に晒されている。不当な政治介入が続き、学問の独立が弱まれば、「愛国」は戦前へ接近する。軍事増強へ流されてゆくいまを問い、教育現場を真の平和にどう繋げていくか、ともに考える機会にしたい

パネリスト 質疑応答 | 14:45 ~ 16:15



た な か ゆ う こ  
**田中優子**

法政大学名誉教授  
・前総長

専門は、江戸時代の文学、美術、文化など。『江戸百夢』で芸術選奨文部科学大臣賞・サントリー学芸賞。2005 年度紫綬褒章



や ま だ けん た  
**山田健太**

専修大学教授

専門は言論法、ジャーナリズム研究。日本ペンクラブ副会長、情報公開クリアリングハウス理事など



あ お き ま さ み  
**青木正美**

女医会副会長

麻酔医 青木クリニック院長(公社) 日本女医会副会長 関西学院大学災害復興制度研究所研究員

シンポの趣旨

女

性は今なら声を上げられる。私たちの会は、軍拡で少子化対策や労働者の賃上げ、女性や1人親家庭、非正規労働者、子どもなど、社会的弱者の公的支援の政策が、マイナスの影響を受け、教育支出が先進国で最低な状況に危機感を抱く。女性が参政権を持ち初めて迎える「戦前」をどうしていくべきか、皆さんと考えたい。

専修大学神田キャンパス  
10号館3階10031(黒門ホール)

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町 3-8

資料代 500円 (お釣りのないようお願いします)

事務局・問い合わせ先

[gunkakuyurusanai@gmail.com](mailto:gunkakuyurusanai@gmail.com)



参加申込先 動画配信先

司会



もちづき い そ こ  
**望月衣塑子**

新聞記者

東京新聞記者。著書に『報道現場』(角川新書)など



すぎうら  
**杉浦ひとみ**

事務局長  
弁護士

安保法制違憲訴訟に関わる。日弁連人権擁護委員会、子どもの委員会等所属

寄付をお願いいたします

1500円以上の寄付の方にスカーフをプレゼント!

[gunkakuyurusanai@gmail.com](mailto:gunkakuyurusanai@gmail.com)

ご希望の方は上記メールに氏名、郵便番号、住所、電話番号をお知らせください

ゆうちょ

記号10000番号 56481531

他金融機関から

店名〇〇八 店番 008 普通

口座番号 5648153

